

「社会に開かれた学校」
R8 松溪中スタート！



令和 8 年度
杉並区立松溪中学校

SHOU
KEI

松溪だより

4月号



<http://www.suginami-school.ed.jp/shoukeichu/>

教育目標

○自 学 ・ 自 立
○思いやり・感謝
○鍛 錬

令和 8 年 4 月 9 日発行

日々新（ひびあらた）

校長 並木 茂男

■令和 8 年度が始まりました。

校門の桜の絨毯を踏みしめ入学してきた 114 人の新入生を迎え、全校生徒 343 人で、令和 8 年度の松溪中学校の新たな教育活動が始まりました。本校は、長い伝統と地域の支えを生かし、社会に開かれたコミュニティ・スクールとして、明るく楽しい学校環境の中で「学び合い、鍛え合い、支え合う生徒」を育ててまいります。

■【令和 8 年度 松溪中学校経営方針】

1 学校教育目標の御紹介

～「自学・自立」「思いやり・感謝」「鍛錬」～

「かけがえのない命を輝かせ、これからの社会をたくましく生き抜き、主体的な生き方を常に求め、他者と認め合い共生し、社会の形成者として自己実現を図ることのできる基本的な資質となる「生きる力」の育成を目指し、「みんなのしあわせを創る杉並の教育」の理念を基盤に、以下の教育目標を設定する。」

一、自学・自立 一、思いやり・感謝（○） 一、鍛錬 （○＝重点）

2 今年度の教育活動の重点とその方策

◎学力の向上 《テーマ》個に応じた主体的な学習への支援と思考力・判断力・表現力の育成

- ・質問教室や放課後学習教室、自学ノート委、AI 学習ドリル等による基礎基本の習得
- ・生徒用タブレットや学校図書館等を活用した主体的・対話的で深い学びの実現

◎豊かな心の育成 《テーマ》外部人材を活用し、自立した豊かな生き方を目指す支援

- ・道徳（人権）教育・キャリア教育・読書活動を柱にした基本的な生活習慣の確立と心の育成
- ・校内の教育相談体制の充実や、個別対応教室運営による多様な教育機会の確保

◎地域に支えられた学校づくり 《テーマ》地域との連携による生きる力をもった生徒の育成

- ・地域の支援に基づいた様々なキャリア教育や学習支援、ボランティア（「あそび市」他）
- ・様々な外部機関との連携による特別支援教育や小中一貫教育、いのちの教育

この他に、「◎安心安全な学校づくり」「◎教職員の成長に裏付けられた学校づくり」を加え、生徒が明るく楽しい気持ちで通える学校環境を、学び続ける教師集団としてチームワークを発揮し、全教職員で創造し、より豊かな学力や社会性を育てていきます。

■日々新（ひびあらた）

日本の高度経済成長の柱の一つである大企業パナソニックの創業者・松下幸之助氏が大事にした言葉としても有名です。私はこの言葉から、毎日、生まれ変わったような気持ちで、初心を忘れず、新鮮な気持ちを持ち続けることの大切さを感じています。松下幸之助氏は御自身でもこの言葉を大事にし、社員にも「日に新た」と繰り返し語っていたそうです。本校では、生徒の中学生の時期ならではの気持ちや感性、こうしたい、こうなりたいという向上心や成長に向けた前向きな願いを日々もち続け、大きく成長していく生徒の豊かな学びを大切にしていきます。生徒も教師も、日々ポジティブな気持ちを持ち続ける学校でありたいと願っています。

【本年度、前校長・小松進一先生の後を継ぎ、第 22 代松溪中学校長に着任しました 並木 茂男（なみき しげお）と申します。小松先生の温かい学校経営を引き継ぎ、松溪中の歴史と文化を大切に、さらに元気に前進していけるよう全力で努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします！】